

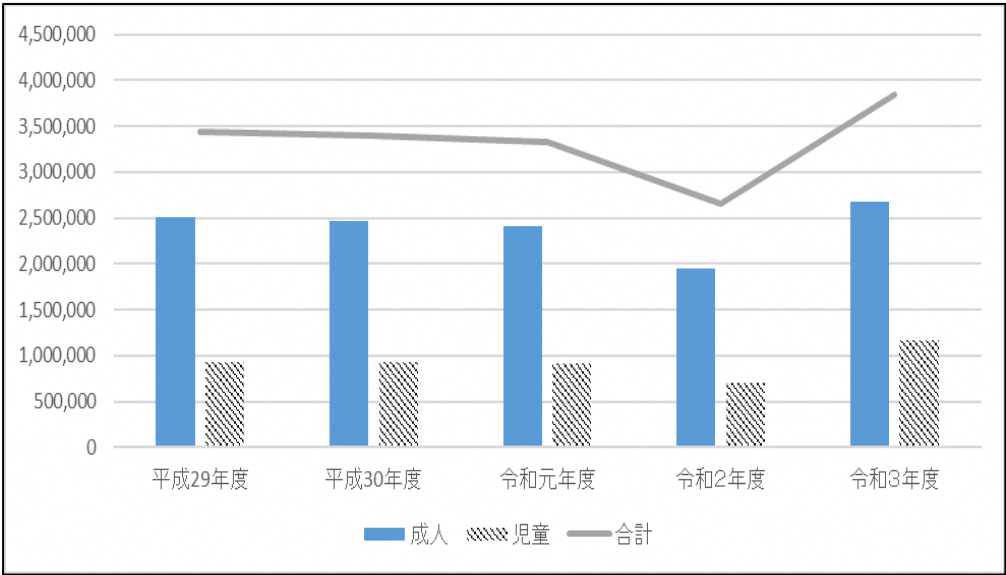
枚方市立図書館の運営状況について

1. 枚方市立図書館第4次グランドビジョン進捗状況等について

①図書館サービス状況について

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも、ほぼ通常の図書館サービスが提供できた一年でした。令和2年度に、予約図書の貸出に限定するなど、厳しい感染症対策を行ったため、大きく落ち込んだサービス指標も、貸出冊数については、266万冊から384万冊に増加し、新規登録者についても7,600人から9,600人へと大きく増加に転じました。

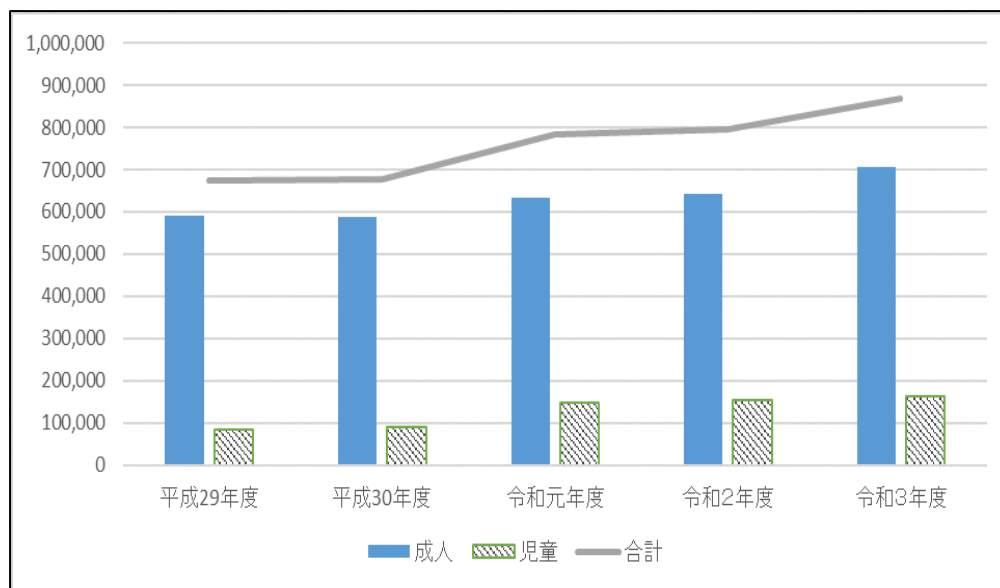
◆貸出冊数 過去5年間の推移



(冊)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
成人	2,512,072	2,471,003	2,414,935	1,949,530	2,680,995
児童	930,575	921,611	917,348	709,900	1,160,283
合計	3,442,647	3,392,614	3,332,283	2,659,430	3,841,278

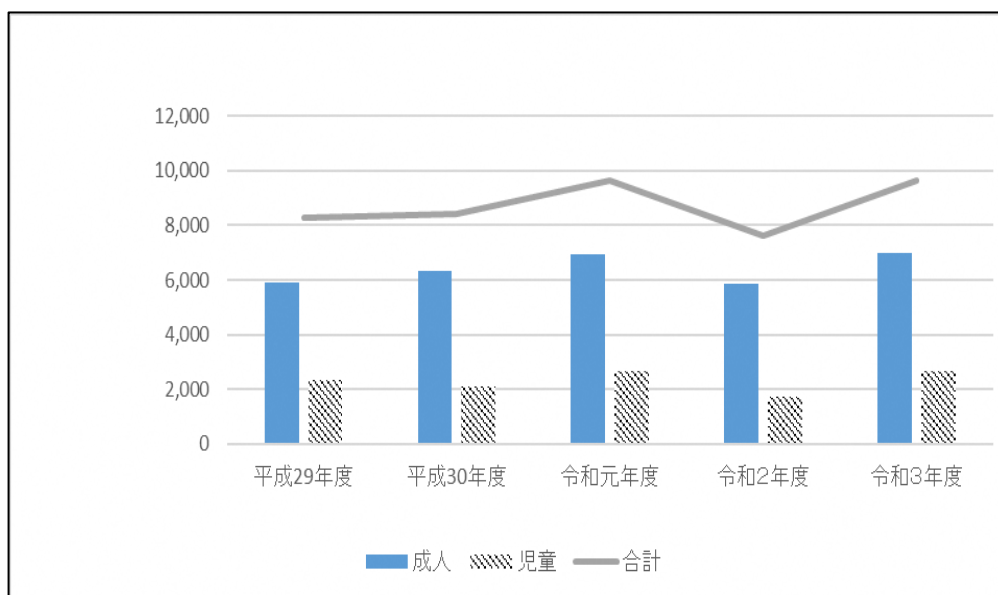
◆予約件数 過去5年間の推移



(件)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
成人	589,723	587,219	634,400	643,408	706,948
児童	85,221	90,002	148,611	153,125	161,979
合計	674,944	677,221	783,011	796,533	868,927

◆新規登録者 過去5年間の推移



(人)

新規登録者数	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
成人	5,917	6,332	6,945	5,878	6,991
児童	2,337	2,100	2,677	1,729	2,653
合計	8,254	8,432	9,622	7,607	9,644

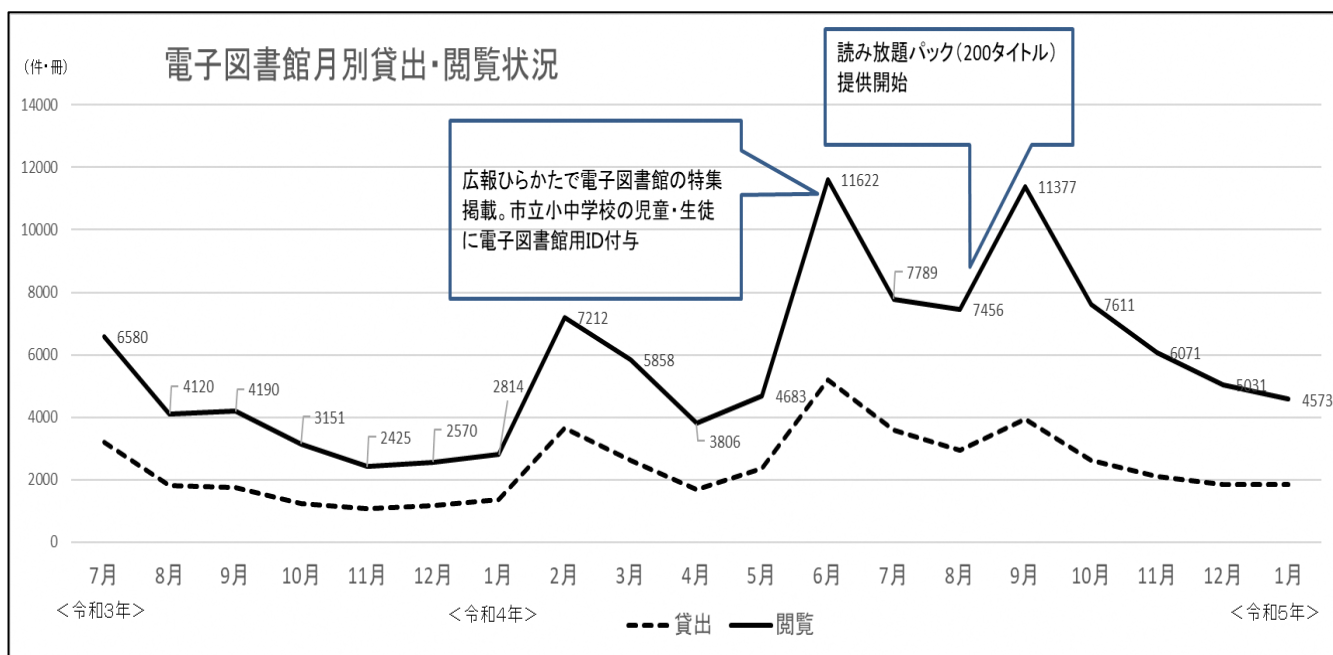
②電子図書館サービスについて

ICTの進展及びコロナ禍における新しい生活様式にも対応した図書館サービスとして、令和3年7月から市民が自宅や出先から24時間いつでも読書を楽しめる、「ひらかた電子図書館」のサービス提供を開始しました。約6,800冊の蔵書を有し、サービス開始から令和4年3月末までで約18,000冊の利用がありました。

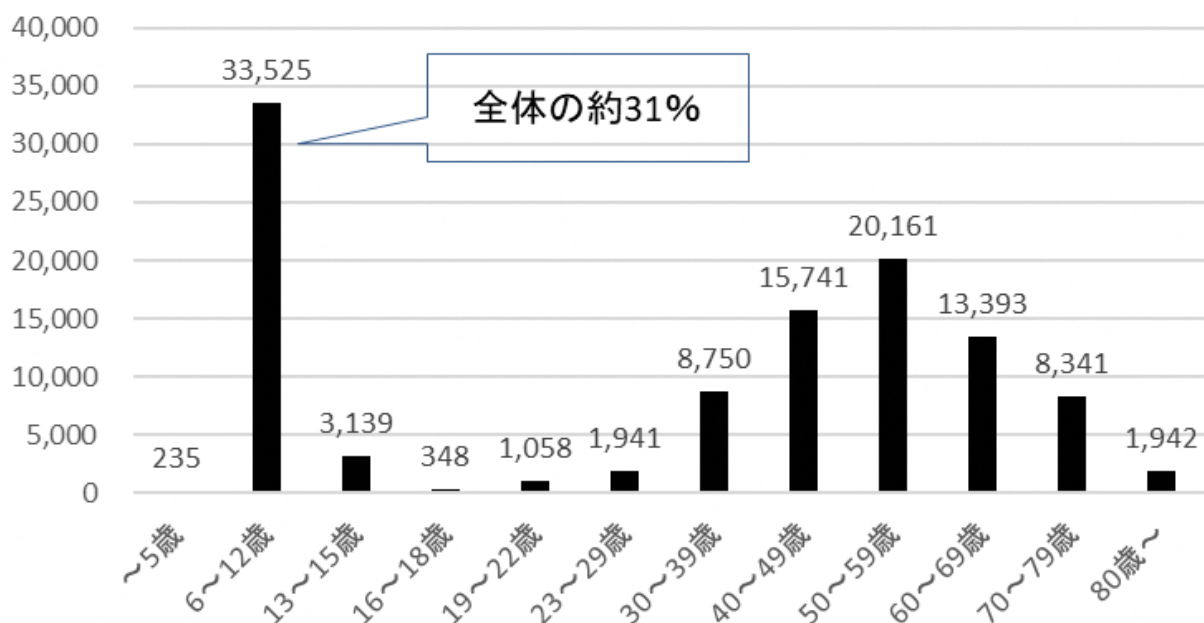
令和4年6月には、電子図書館の利用促進を図るため、枚方市立小中学校の児童生徒のGoogleアカウントを「ひらかた電子図書館」の利用者IDとして一括登録を行い、児童生徒が新たに利用者登録をすることなく、「ひらかた電子図書館」の電子書籍を読める利用を開始しました。

また、タイトル数を順次増やし、令和4年8月からは同時接続数（利用者数）に制限のないマルチライセンスのコンテンツをセットにした児童生徒向けの電子書籍読み放題パック2セット（各100タイトル）を子どもに本を届ける基金を活用して整備し、令和4年12月現在6,987タイトルの蔵書となっています。

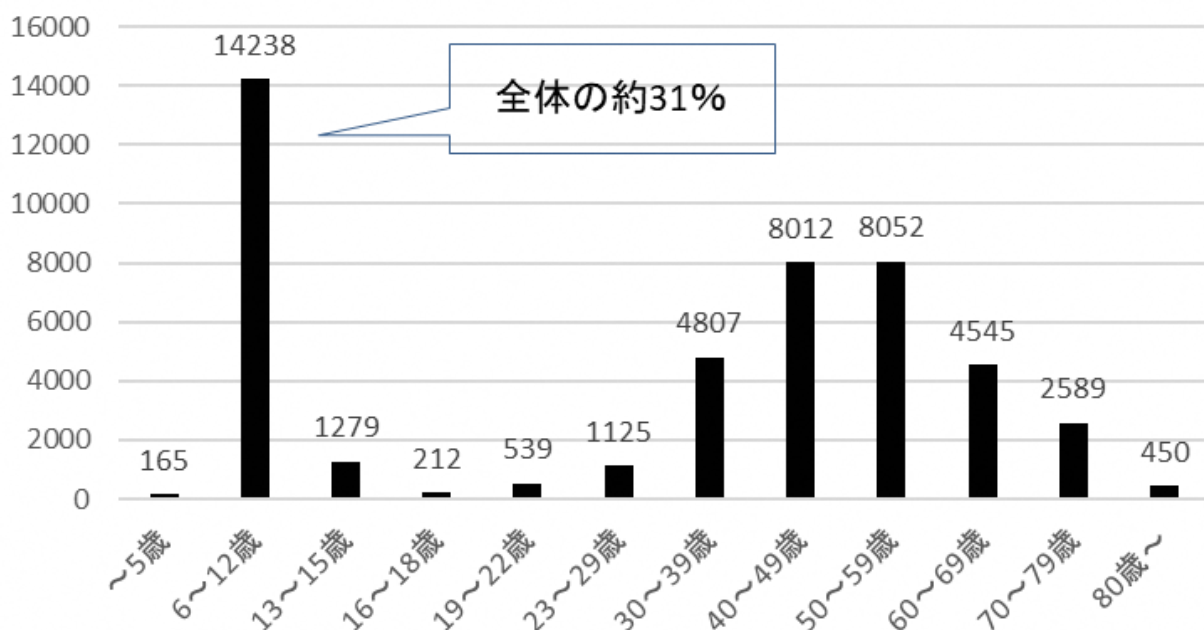
導入後の利用状況について、小学生の利用が貸出・閲覧共に全体の31%を占め、よく利用されています。これは、すべての児童にタブレット型端末が配布され、電子図書館用のIDを付与したこと、また、通常のコンテンツとは異なり、同じコンテンツに同時に複数人がアクセスできる「読み放題パック」のコンテンツを蔵書としたことによるものと思われます。



(件) 令和3年7月～令和5年1月の年代別閲覧統計

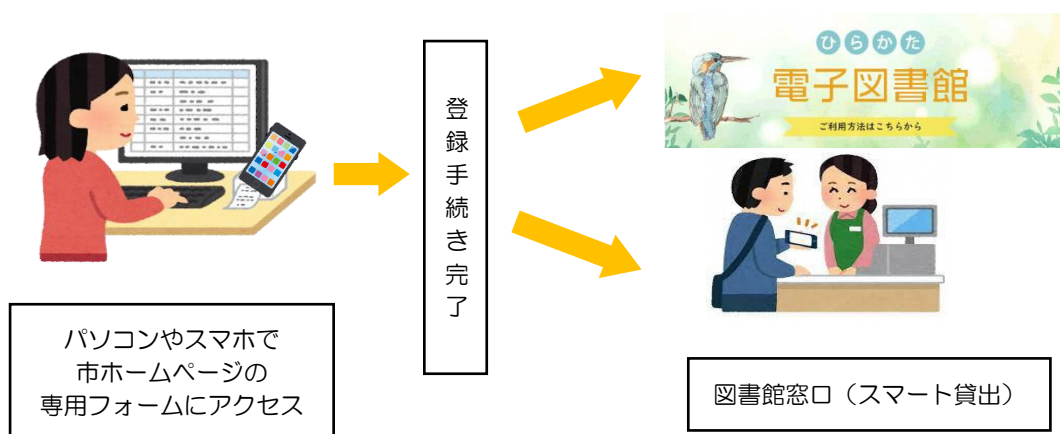


(冊) 令和3年7月～令和5年1月の年代別貸出統計



③スマート登録について

枚方市立図書館では、令和3年9月から「スマート登録」を導入しました。これにより、登録から電子図書館の利用まで、24時間365日、来館することなくすべてオンラインで行えるようになり、図書館利用の利便性向上とコロナ禍において安心安全な図書館利用が可能となり、令和3年度499人、令和4年12月現在993人の新規登録申請がありました。



④小中学校への学校司書配置について

令和3年4月から児童生徒の読書習慣の確立や情報活用能力の育成をめざし、全19中学校に加え読書活動研究推進校に指定された市立小学校12校に学校司書6人(2校兼務)を配置、令和4年4月は、11中学校区11人、小中学校兼務8人、小学校(2校兼務)6人、小学校における学校図書館機能の向上及び充実に努めます。

2. 第4次枚方市子ども読書活動推進計画に係る取り組みについて

子どもたちがあらゆる機会と場所において自主的に読書活動を行うことができる環境の整備を一層推進するため、「子どもの読書活動の推進に関する法律第9条第2項」に基づき、また、国・大阪府の子ども読書の推進に係る計画、「枚方市立図書館第4次グランドビジョン」等を踏まえ、令和4年3月に「第4次枚方市子ども読書活動推進計画」を策定しました。

「第4次 枚方市子ども読書活動推進計画」においては、第3次計画の成果と課題とともに、読書を通じた子どもの生きる力の育成や、全ての児童生徒に配備したタブレット端末の活用を図っていく観点から、子どもの発達段階や生活の場（家庭・学校・地域）に応じた、新たな読書活動のあり方や具体的な取り組みなどについてまとめました。

①令和4年度の中央図書館における主な取り組みについて

i) 電子図書館資料充実と利用促進

- ・6月 市立小中学校のタブレットのアカウントで児童生徒が「ひらかた電子図書館」の電子書籍を読める利用を開始
- ・8月 児童書の読み放題 200 タイトルを導入



ii) 広報の推進

- ・7月 図書館ホームページの「こどものページ」の構成を整理して、情報発信の環境を整備
- ・10月 こどものフロアのサービスを発信するため、枚方市立中央図書館こどものフロア公式 Instagram を開始



iii) 子ども向け行事の充実

- ・ 8月 SDGs 関連コーナーを設置。関連図書リストを配布、ホームページに掲載
- ・ 10月 SDGs 関連の本を紹介するおはなし会を実施
- ・ 12月 体験イベント「みて・きいて・ふれてみよう！読書のバリアフリー」を実施



iv) 子どもの読書活動および学習活動の発表の場づくり

- ・ 8月 子ども司書講座を開催
- ・ 11月 朗読大会、中学生の調べ学習コンクールを実施



v) おすすめ本の紹介

- ・ 9月 乳幼児向けおすすめ絵本をセットにして展示し貸出を開始



vi) 読書バリアフリーの推進

- 10月 点字付き絵本や拡大図書など、バリアフリーに配慮した資料を展示する、りんごの棚を設置。
- 毎月第4土曜日に、手話で楽しむおはなし会を実施
- 3月、イタリア語で楽しむおはなし会を実施予定



vii) 保護者等への普及啓発

- 3月 読み聞かせ推奨パンフレットを発行予定
- 3月 乳幼児期の読み聞かせについて講演会を開催予定



viii) 市民との協働

- 1月～2月、乳幼児向け読み聞かせボランティア養成講座を開催

